令和８年度

当初予算案の概要

令和８年２月

企　業　局

令和８年度　企業局　施策体系

１　持続的で安定的なサービス供給体制の確保

（1）　計画的・効率的なアセットマネジメントの推進

（2）　レジリエンス強化に向けたソフト及びハード対策の推進

２　事業環境の変化を先取りした経営基盤の構築

（1）　人口減少社会に対応した効率的な施設運営

（2）　安定収入確保に向けた電力システム改革への対応

（3）　再生可能エネルギーの導入拡大

（4）　脱炭素社会の実現に向けた新たな取組み

（5）　デジタル技術を活用した経営の効率化

３　地域貢献の取組みの強化

（1）　産業振興の視点を重視した取組みの推進

（2）　市町村との連携強化

（3）　スポーツ・文化振興への貢献

（4）　県民の理解促進に向けた戦略的な情報発信

Ⅰ　令和８年度当初予算案　主要事業一覧

部局名：企　業　局

１　持続的で安定的なサービス供給体制の確保

（１）計画的・効率的なアセットマネジメントの推進

（単位：千円）

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
1	倉沢発電所 リニューアル事業	1,373,944		◇発電所の建替え及び発電設備の更新等(H30～R11) ・発電所土木建築工事 ・水圧鉄管製作据付工事　等	電気事業
2	肘折発電所 リニューアル事業	2,164,281		◇土木設備の改修及び発電設備の更新等(H30～R10) ・土木工事(隧道・取水口・上水槽) ・水圧鉄管製作据付工事　等	電気事業
3	寿岡発電所 復旧事業	314,149		◇浸水被害からの復旧に向けた発電設備の改修等(R7～R9) ・水車発電機内部点検等工事 ・電気設備復旧工事	電気事業
4	木川ダム 老朽化対策事業	147,262	新規	◇老朽化対策及び管理の省力化対策の実施(R8～R15) ・老朽化対策工事 ・各種調査（地質、測量、猛禽類）	電気事業
5	電気事業施設 大規模改修事業	352,253	拡充	(主なもの) ◇発電施設監視制御システム更新工事(R8～R11) ◇寿岡発電所　東取水口修繕工事(R8)	電気事業
6	水道用水供給事業施設 大規模改修事業	900,483		(主なもの) ◇村山広域水道 寒河江～山形・上山線沈下対策工事(R6～R8) ◇庄内広域水道 朝日浄水場薬品注入設備更新工事(R7～R11)	水道用水 供給事業
7	公営企業資産運用事業施設 改修事業	34,862	拡充	(主なもの) ◇緑町会館　　冷房設備用冷却水ポンプ更新工事(R8) ◇県営駐車場　泡消火設備更新工事(R8) ◇県民ゴルフ場　空調設備更新工事(R8)	公営企業 資産運用 事業
8	電気事業施設 老朽化対策検討事業	239,325		◇既設発電所等に係る老朽化対策の検討 ・朝日川第二発電所 ・朝日川連絡送電線	電気事業

（２）レジリエンス強化に向けたソフト及びハード対策の推進

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
9	酒田工業用水道 塩水遡上対策事業	85,605	拡充	◇最上川からの塩水遡上に備えた緊急対策の実施 ・仮設取水設備の更なる上流への移設 ・資機材の修繕、更新　等	工業用 水道事業
10	広域水道耐震化事業	98,120	新規	◇第４期(R10～R14)水道施設耐震化計画の策定に向けた全体計画の検討(置賜・村山広域水道)	水道用水 供給事業
11	工業用水道耐震化事業	673,812	拡充	◇酒田工業用水道圧送管の耐震化工事(R2～R13) ・圧送管更新工事　等	工業用 水道事業
12	デジタル技術活用推進事業	19,928		◇デジタル技術を活用した危機管理対応力の強化、施設管理の効率化の推進 ・デジタルプラットフォームの運用　等	公営企業 資産運用 事業

２　事業環境の変化を先取りした経営基盤の構築

（１）人口減少社会に対応した効率的な施設運営

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
13	庄内圏域水道広域連携 検討事業	－		◇庄内広域水道企業団との垂直統合に向けた検討及び協議・調整	水道用水 供給事業

（２）安定収入確保に向けた電力システム改革への対応

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
14	収入の最大化に向けた検討	－		◇令和９年度以降の売電先の選定　等	電気事業

（３）再生可能エネルギーの導入拡大　（単位：千円）

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
15	丹南発電所（仮称） 建設事業	13,440	新規	◇米沢市丹南地点における県の砂防堰堤を活用した小水力発電所の建設(R8～R12) ・発電所建設工事　等	電気事業
16	中小水力発電等 新規電源開発事業	32,489		◇朝日川第一発電所の出力増に係る調査・検討　等	電気事業

（４）脱炭素社会の実現に向けた新たな取組み

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
17	新エネルギー活用等 可能性調査研究事業	3,000		◇カーボンニュートラルの実現に向けた新たなエネルギーの活用等に係る調査・検討　等	公営企業資産運用事業

（５）デジタル技術を活用した経営の効率化

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
12 (再掲)	デジタル技術活用推進事業	19,928		◇デジタル技術を活用した危機管理対応力の強化、施設管理の効率化の推進 ・デジタルプラットフォームの運用　等	公営企業資産運用事業

３　地域貢献の取組みの強化

（１）産業振興の視点を重視した取組みの推進

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
18	地域貢献事業	－		◇売電事業者と連携した地域貢献事業の実施	電気事業
17 (再掲)	新エネルギー活用等 可能性調査研究事業	3,000		◇カーボンニュートラルの実現に向けた新たなエネルギーの活用等に係る調査・検討　等	公営企業資産運用事業
19	一般会計繰出金	250,000		◇電気事業会計から一般会計への繰出し	電気事業

（２）市町村との連携強化

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
13 (再掲)	庄内圏域水道広域連携 検討事業	－		◇庄内広域水道企業団との垂直統合に向けた検討及び協議・調整	水道用水供給事業
20	市町村専門職員育成支援事業	315		◇市町村の水道事業担当職員を対象とした専門研修の実施	水道用水供給事業

（３）スポーツ・文化振興への貢献

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
21	スポーツ・文化振興事業	7,600		◇県民のプロスポーツ・音楽に触れる機会の提供	電気事業

（４）県民の理解促進に向けた戦略的な情報発信

番号	事　業　名	予算額	区分	事　業　概　要	会計名
22	情報発信強化事業	3,311	拡充	◇企業局の県民理解促進及び人材確保に向けた情報発信の強化 ・移住者や大学生向けイベント等への参加(R8～)　等	電気事業

Ⅱ 収益的収支等

会計名	区分	令和８年度当初（Ａ）	令和７年度当初（Ｂ）	対前年度比（Ａ／Ｂ）
電気事業	業務の予定量（年間販売電力量）	313,709 千kWh	346,822 千kWh	90.5%
	総収益	7,204,226 千円	7,403,805 千円	97.3%
	総費用	5,336,833 千円	5,008,828 千円	106.5%
	純利益	**1,517,905 千円**	**2,246,835 千円**	**67.6%**
工業用水道事業	業務の予定量（年間総給水量）	16,322,266 ㎥	16,426,825 ㎥	99.4%
	総収益	692,567 千円	660,900 千円	104.8%
	総費用	592,954 千円	562,230 千円	105.5%
	純利益	**43,052 千円**	**70,726 千円**	**60.9%**
公営企業資産運用事業	業務の予定量（県営駐車場年間総駐車台数）	81,000 台	79,000 台	102.5%
	業務の予定量（県民ゴルフ場年間利用者数）	28,000 人	31,000 人	90.3%
	総収益	206,394 千円	223,127 千円	92.5%
	総費用	155,624 千円	165,905 千円	93.8%
	純利益	**47,573 千円**	**34,988 千円**	**136.0%**
水道用水供給事業	業務の予定量（年間総給水量）	69,820,850 ㎥	68,910,540 ㎥	101.3%
	総収益	6,778,806 千円	6,731,896 千円	100.7%
	総費用	6,503,474 千円	6,352,498 千円	102.4%
	純利益	**92,981 千円**	**281,278 千円**	**33.1%**
合計	総収益	14,881,993 千円	15,019,728 千円	99.1%
	総費用	12,588,885 千円	12,089,461 千円	104.1%
	純利益	**1,701,511 千円**	**2,633,827 千円**	**64.6%**

※総収益及び総費用は消費税及び地方消費税を含み、純利益は消費税及び地方消費税を含まない。

Ⅲ 資本的支出（４事業会計合計）

区分	令和８年度当初（Ａ）	令和７年度当初（Ｂ）	対前年度比（Ａ／Ｂ）
建設改良費	6,279,973 千円	3,057,962 千円	205.4%
投資有価証券	1,900,000 千円	3,800,000 千円	50.0%
企業債償還金	807,080 千円	904,108 千円	89.3%
繰出金	305,214 千円	238,546 千円	127.9%
その他資本的支出	51,336 千円	70,017 千円	73.3%
合計	9,343,603 千円	8,070,633 千円	115.8%

※消費税及び地方消費税を含む。

主要事業の概要（参考資料）

1　倉沢発電所リニューアル事業

○　事 業 概 要

施設の老朽化が著しく、かつ耐震強度が不足している倉沢発電所（昭和31年１月の運転開始から、令和７年度末で70年経過）について、発電所の建替え及び発電設備の更新等を実施

○　事 業 期 間　　平成30年度～令和11年度

○　事業実施箇所　　鶴岡市倉沢地内

＜令和８年度の主な事業内容＞

・発電所土木建築工事（令和７年度～令和11年度）

・水圧鉄管製作据付工事（令和５年度～令和９年度）　　等

○　予　　算　　額　　1,373,944千円

≪建替え前の倉沢発電所≫

≪建替え後の倉沢発電所（イメージ）≫

2　肘折発電所リニューアル事業

○　事 業 概 要

施設の老朽化が進んだ肘折発電所（昭和45年２月の運転開始から、令和７年度末で56年経過）について、土木設備の改修及び発電設備の更新等を実施

○　事 業 期 間　　平成30年度～令和10年度

○　事業実施箇所　　大蔵村南山地内

＜令和８年度の主な事業内容＞

・土木工事（隧道・取水口・上水槽）（令和４年度～令和10年度）

・水圧鉄管製作据付工事（令和６年度～令和10年度）　　等

○　予　　算　　額　　2,164,281千円

≪現在の肘折発電所≫

≪現在の水圧鉄管≫

4　木川ダム老朽化対策事業【新規】

○　事 業 概 要

施設の老朽化が進んだ木川ダム（昭和33年の設置から、令和７年度末で67年経過）について、老朽化対策及び管理の省力化対策を実施

○　事 業 期 間　　令和８年度～令和15年度

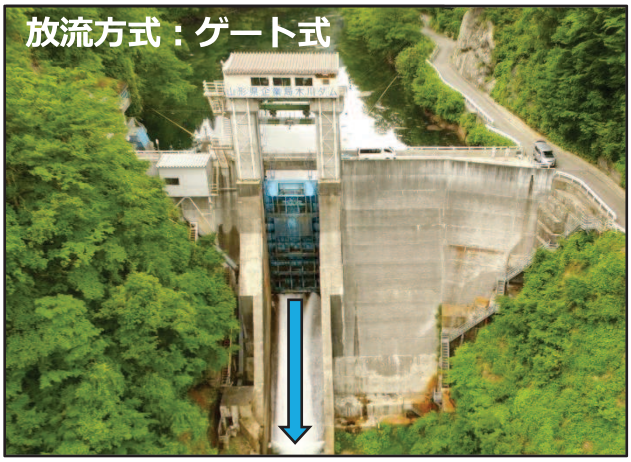
○　事業実施箇所　　朝日町立木地内

＜令和８年度の主な事業内容＞

- ・老朽化対策工事（令和８年度～令和15年度）【実施設計と建設工事を一括で発注】
- ・各種調査（地質、測量、猛禽類）（令和８年度）　　等

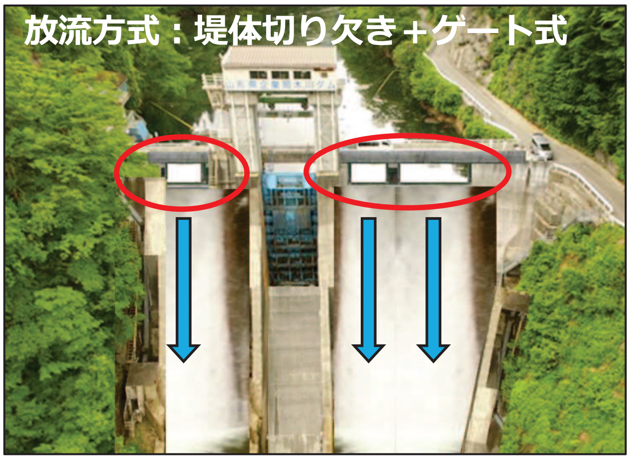
○　予　　算　　額　　147,262千円

≪現在の木川ダム≫



・増水時には常駐する職員がゲートを操作

≪老朽化対策後の木川ダム（イメージ）≫



・増水時には自然に越流

・ゲートは定期的な排砂時にのみ使用

5　電気事業施設大規模改修事業【拡充】

○　事 業 概 要

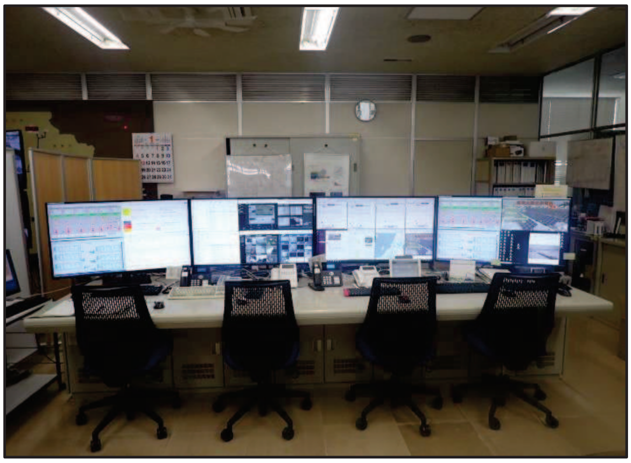
経年により更新時期を迎えている設備の大規模改修等

＜令和８年度の主な事業内容＞

- ・発電施設監視制御システム更新工事（令和８年度～令和11年度）
  【実施設計と建設工事を一括で発注】
- ・寿岡発電所　東取水口修繕工事（令和８年度）　　等

○　予　　算　　額　　352,253千円

≪監視制御システム（西川制御所）≫



≪東取水口（寿岡発電所）≫

６　水道用水供給事業施設大規模改修事業

○　事 業 概 要

経年により更新時期を迎えている設備の大規模改修等

＜令和８年度の主な事業内容＞

・村山広域水道　寒河江～山形・上山線沈下対策工事（令和６年度～令和８年度）

・庄内広域水道　朝日浄水場薬品注入設備更新工事（令和７年度～令和11年度）　　等

○　予　　算　　額　　900,483千円

≪製作中の送水管（寒河江～山形・上山線）≫

≪薬品注入設備（朝日浄水場）≫

９　酒田工業用水道塩水遡上対策事業【拡充】

○　事 業 概 要

最上川からの塩水遡上に備えた緊急対策の実施

＜令和８年度の主な事業内容＞

・仮設取水設備の更なる上流への移設

・資機材の修繕、更新　　等

○　予　　算　　額　　85,605千円

≪緊急対策の概要≫

ホースの耐性やポンプの取水能力、令和７年度の塩水遡上の状況などを踏まえ、仮設取水口を更に上流に移設する。加えて、堆砂部分に「みず道」を作ることにより、より上流から、新たな仮設取水口まで河川水を導水する。

10　広域水道耐震化事業【新規】

○　事 業 概 要

第４期（令和10年度～令和14年度）水道施設耐震化計画の策定に向けた検討

＜令和８年度の主な事業内容＞

・置賜及び村山広域水道における全体計画の検討

○　予　　算　　額　　98,120千円

≪過去に実施した耐震管布設工事（置賜）≫

≪過去に実施した送水管耐震化工事（村山）≫

15　丹南発電所（仮称）建設事業【新規】

○　事 業 概 要

米沢市丹南地点における県の砂防堰堤を活用した新たな小水力発電所の建設

○　事 業 期 間　　令和８年度～令和12年度

○　発 電 概 要　　発 電 所 名：丹南発電所（仮称）【米沢市赤崩】

河　　川　　名：一級河川 最上川水系最上川

最 大 出 力：480kW

年間発電量：2,331千kWh　【一般家庭 約500世帯分 相当】

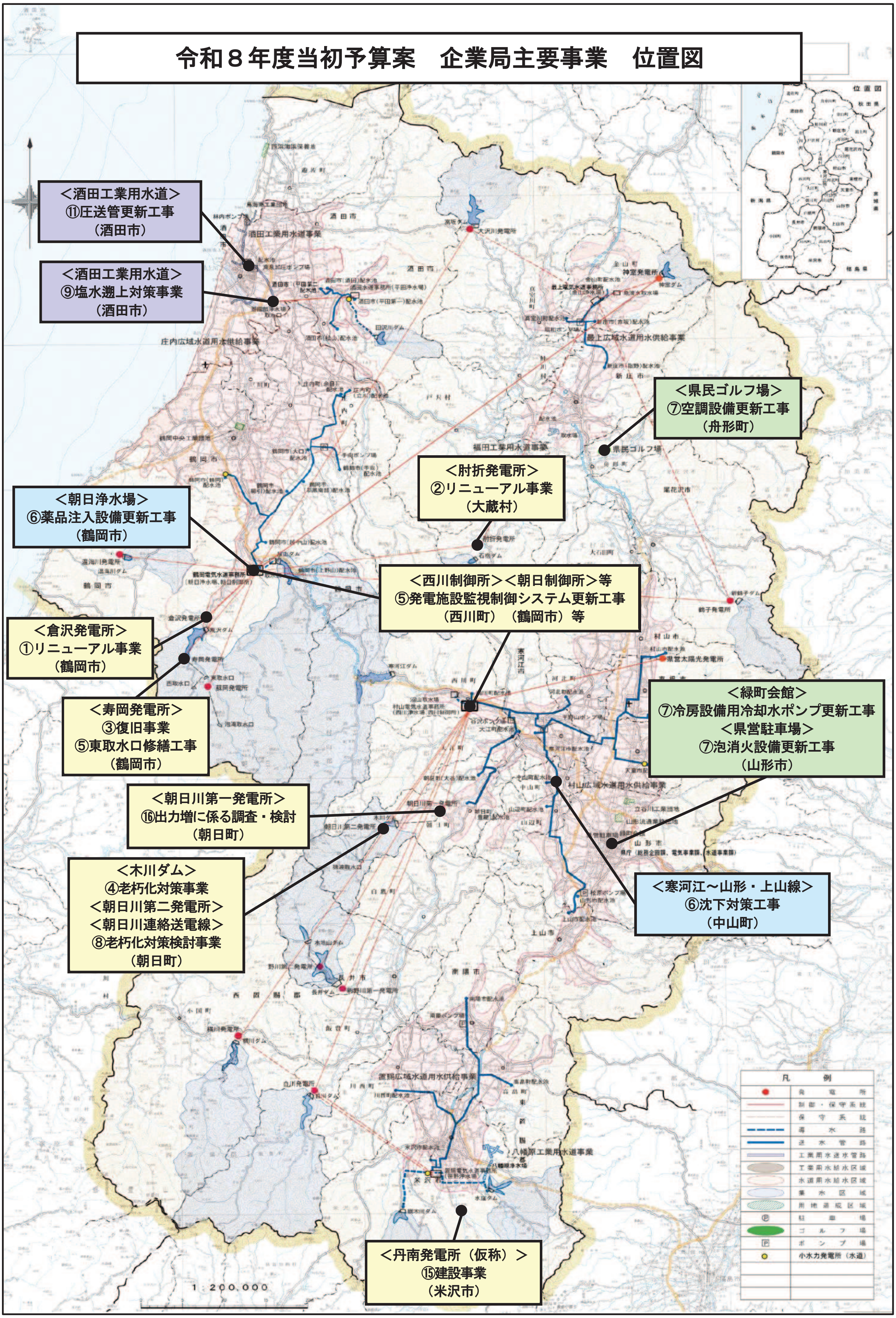
総 事 業 費：約12億円

＜令和８年度の主な事業内容＞

・発電所建設工事（令和８年度～令和12年度）【実施設計と建設工事を一括で発注】

・用地測量及び用地補償（令和８年度）

○　予　　算　　額　　13,440千円

≪発電所建設後のイメージ≫

令和８年度当初予算案　企業局主要事業　位置図